



イマセン電動車いす  
電動スイングチンコントロール仕様 取扱説明書

PASEO

EMC-260 / 270 / 260T / 270T

Active Chair

EMC-760 / 770 / 960 / 970

Light6

LGS-TR1

# 目次

---

項目		ページ
1 電動スイングチンコントロール仕様	○用途と特長について ○基本構成及び各部の名称	1
2 操作の仕方		2
3 電気配線図		8

# 1 電動スイングチンコントロール仕様

## ○用途と特長について

電動スイングチンコントロール仕様は、頭部スイッチの操作で電動車いすの機能を使用する制御ユニットです。

- ・ 取り付け機種により機能が一部異なりますが、頭部スイッチで電動スイングチンコントロールアームモードや電動リクライニングモード、電動ティルトモード、走行モードへの切り替えなどができます。

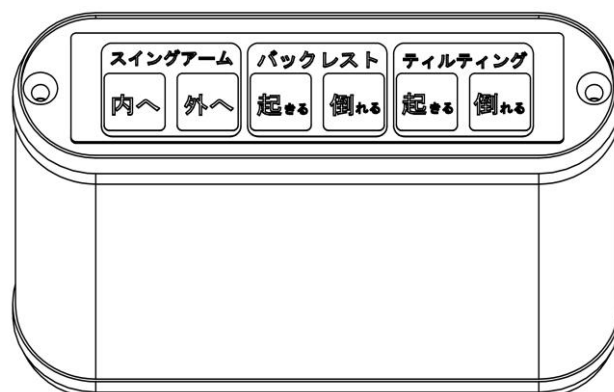
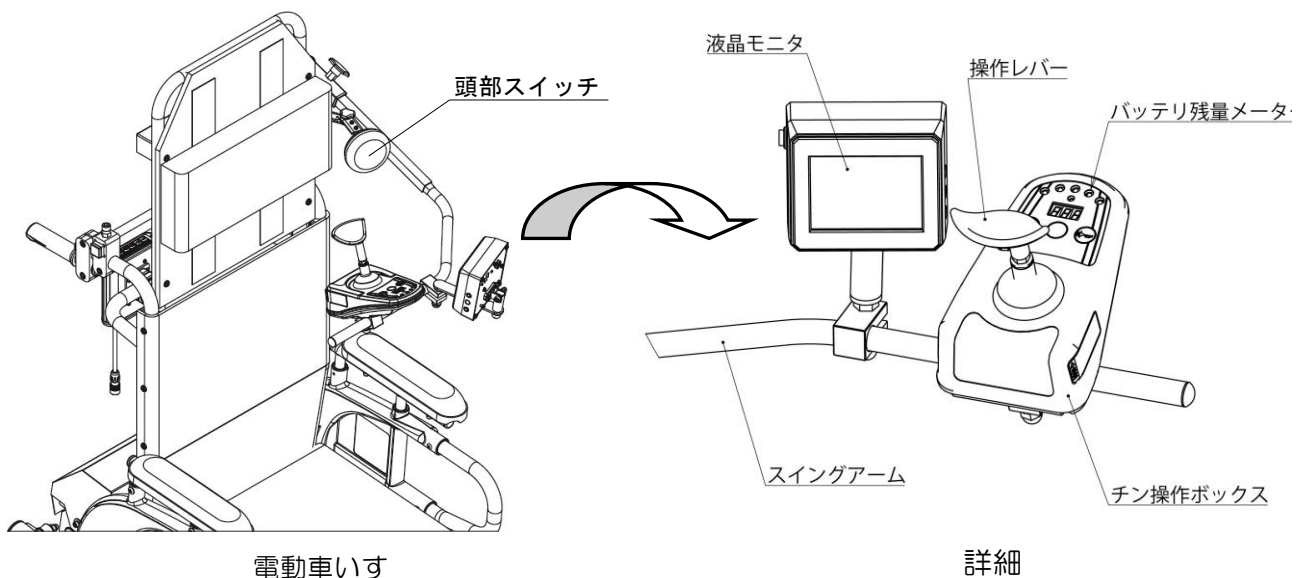
※頭部スイッチ入力に加え、オプションでエアースイッチによる入力に変更ができます。

## ○基本構成及び各部の名称

電動車いす（本体）＋液晶モニター＋チン操作ボックス＋電動スイングチンコントロールアーム＋セレクタ＋頭部スイッチ＋頭部スイッチ取り付けホルダ

※Light6は電動スイングチンコントロールが取付できないため手動スイングチンコントロールになります。

（下図は電動スイングチンコントロール仕様）



## 2 操作の仕方

### 1. 電源の入／切

液晶モニタの左側面の上にある電源スイッチ（図. 1）を押すと、電源が「入」になります。もう一度押すと、電源が「切」になります。



液晶モニタ左側

図. 1

液晶モニタ正面

### 2. メニュー画面

メニュー画面（図. 2）は、電動車いすに装備された機能、および、あらかじめ設定されたオプション等の状態によって選択可能な項目が表示されます。

（下図はEMC-960/970型の電動スイングチェンコントロール仕様）



図. 2

### 3. 操作方法

頭部スイッチを押すことで選択可能な項目の選択と実行ができます。

背景が黄色で表示された項目が、実行可能な項目を表します。

例として電動ティルトの「起きる」動作をおこなう場合の手順を説明していきます。

頭部スイッチを押して自動スキャンが始まり画面が図. 3の状態になった時点で、頭部スイッチを押すと画面が図. 4に切り変わります。



図. 3



図. 4

電動ティルトの項目が自動スキャンで継続しますので図. 5の状態（「倒れる」の背景が黄色）となり、頭部スイッチを押すと図. 6（「作動」の背景が黄色）の表示になります。再び頭部スイッチを押すと、電動ティルトが「倒れる」動作をします。電動ティルトが作動中に頭部スイッチを押すと動作は停止します。

一定時間停止した状態で頭部スイッチの入力が無い場合は、メニュー画面（図. 2）に戻ります。



図. 5



図. 6

#### 4. 操作ボックスの電源の入／切

3. 操作方法と同じ手順で、操作ボックスの選択背景が黄色となった状態（図. 7）で頭部スイッチを押すと画面が図. 8に切り替わり「入」の項目を選択すると図. 9の表示に切り替わるので、希望する速度のアイコンのところまで頭部スイッチを押すと選択した速度で走行ができる状態になります。液晶モニタの表示はメニュー画面に戻りますが、操作ボックスの選択項目は背景がオレンジ色となり、操作ボックスが操作可能状態であることを表します（図. 10）。



図. 7



図. 8



図. 9

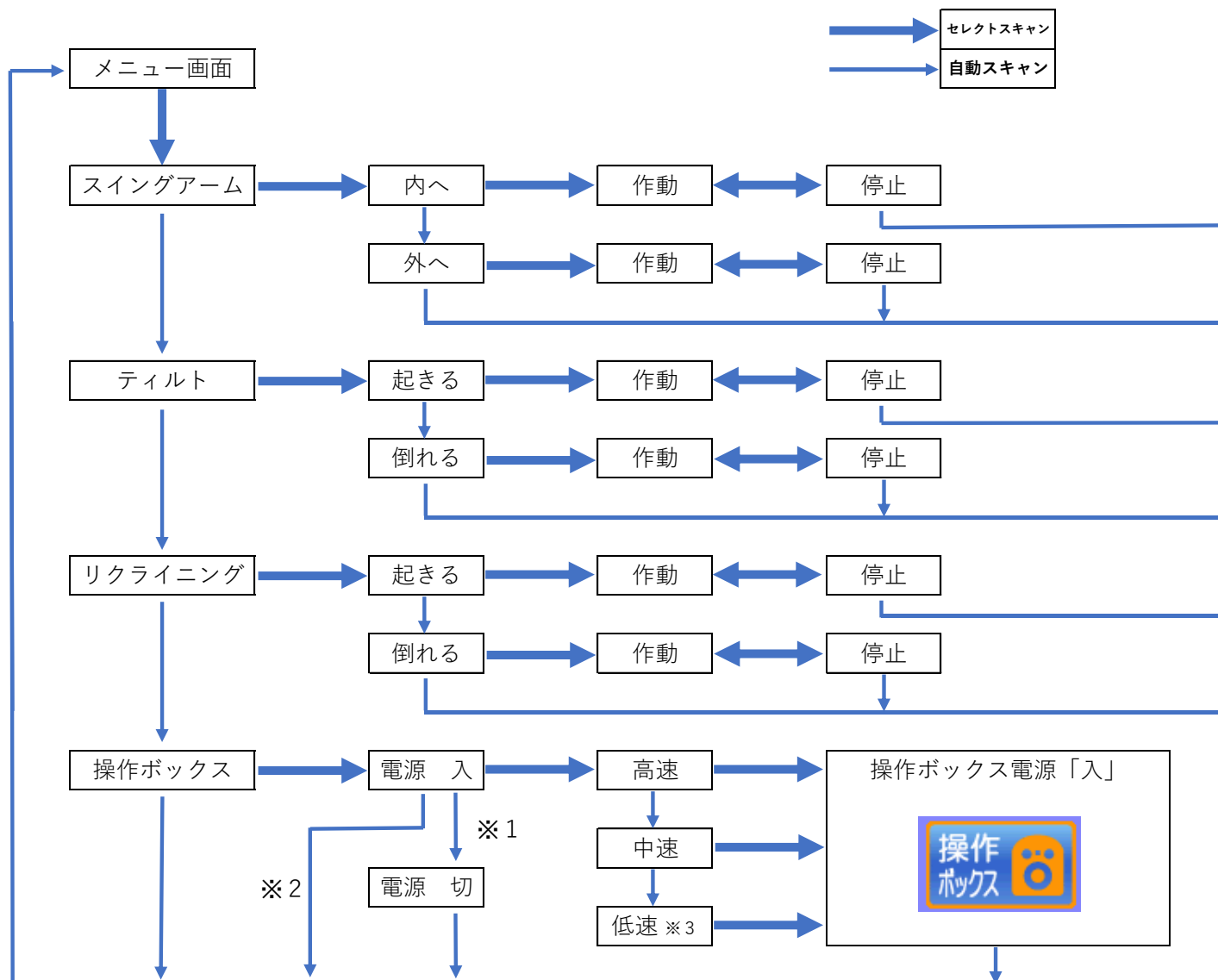


図. 10

## 5. 液晶モニタ操作手順

### 【操作手順】

- ・液晶モニタの電源スイッチを押して「入」の状態になると液晶ディスプレイに「メニュー画面」が表示され、待機状態になります。頭部スイッチを押すことによって操作ボックス電源入/切やリクライニング・ティルト・スイングアームの作動などが実行することができます。



※1 操作ボックス電源「入」の場合

※2 操作ボックス電源「切」の場合

※3 速度選択しない場合は中速で操作ボックスの電源が入ります。

## 6. スイッチ入力（オプション）

オプション設定でスイッチ入力（4方向または8方向スイッチ）が選択されている場合、前頁の図. 9の選択によって速度を選択すると画面は図. 11のようになります。操作ボックスを使用せず、入力スイッチで選択をして走行することができます。

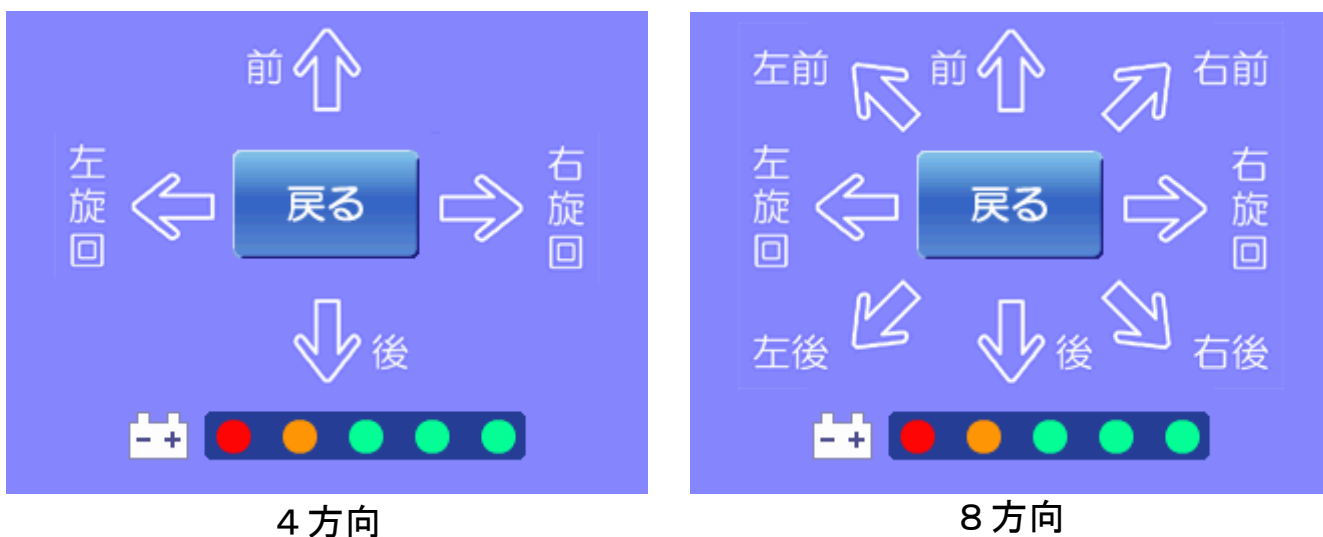


図. 11

頭部スイッチを押すと、進行可能な方向を示す黄色の矢印が自動スキャンを開始します（図. 12）。

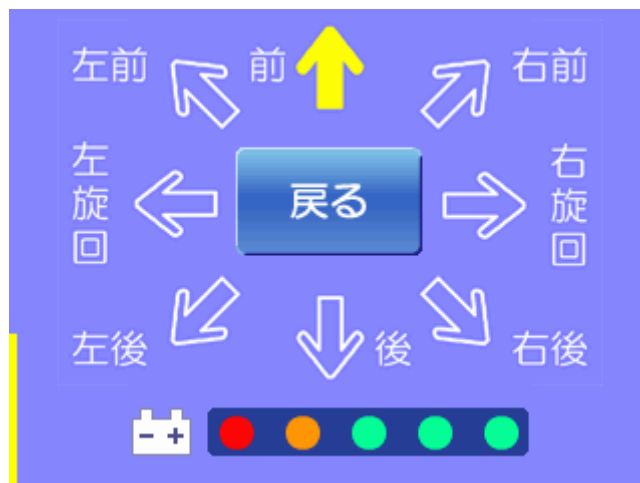


図. 12



進行方向の矢印の位置で頭部スイッチを押すと自動スキャンが停止して走行待機状態になります（図. 1 3）。

再び頭部スイッチを押すと、頭部スイッチを押している間、選択した進行方向に電動車いすが走行します。頭部スイッチを離すと電動車いすは停止します。

メニュー画面（図. 2）に戻るには、矢印の自動スキャンの最後に、中央の「戻る」が黄色となるので、その時に頭部スイッチを押します。（図. 1 4）

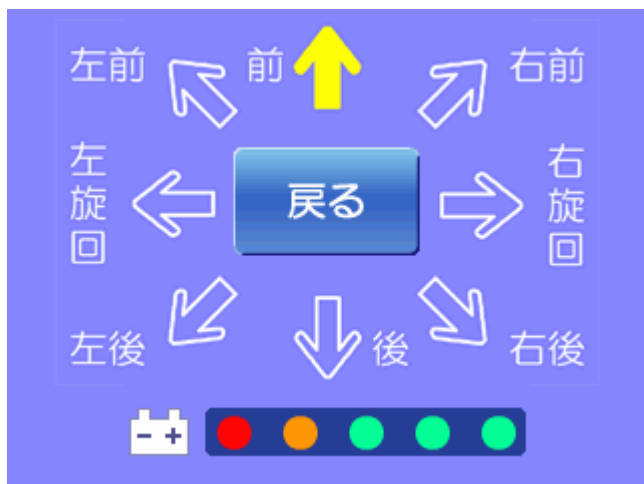


図. 1 3

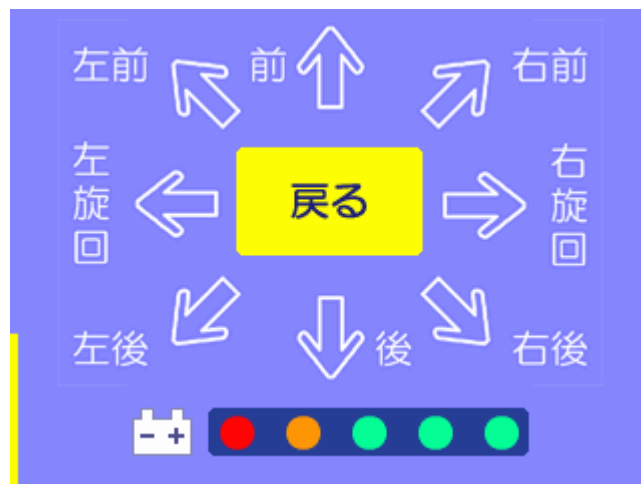
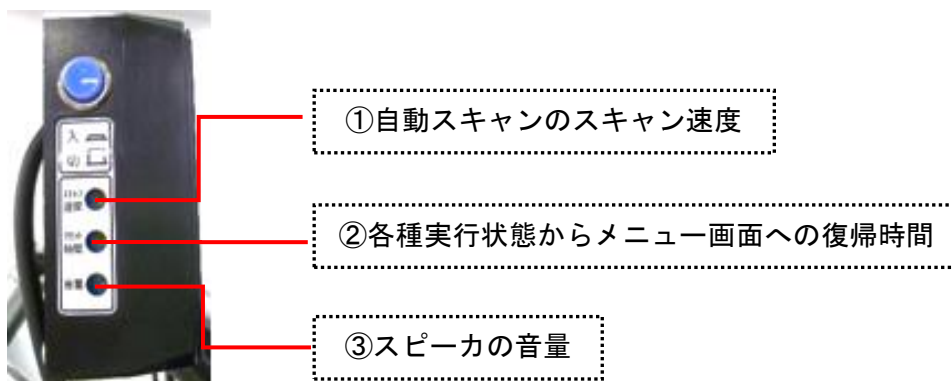


図. 1 4

## 7. 調整機能

下記の調整が可能です。

（①～③はボリュームスイッチ調整による）



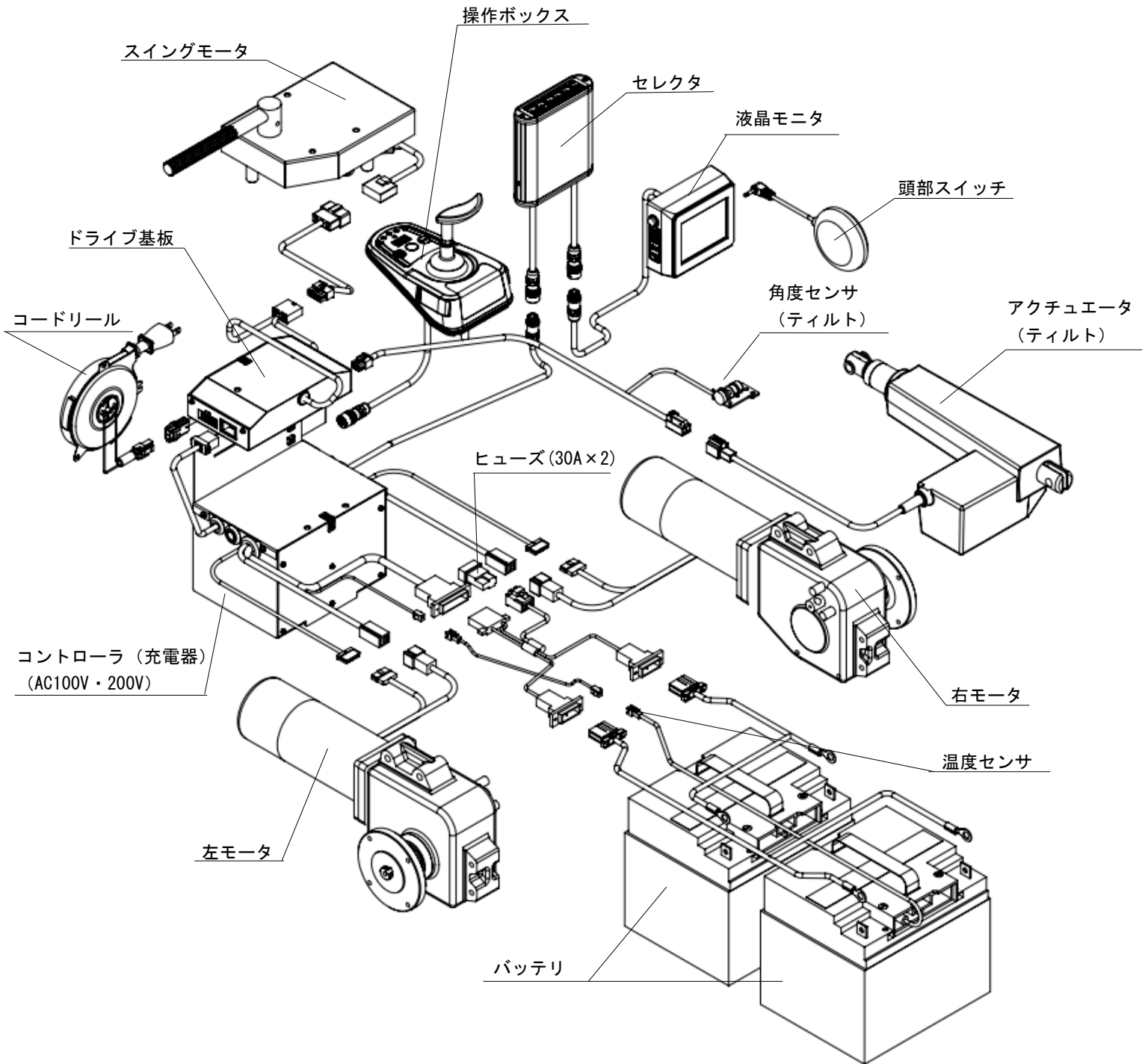
液晶モニタ左側

液晶モニタの側面にあるキャップはマイナスドライバを使用して取り外します。取り外したキャップは紛失しないように調整が終わりましたらキャップを取り付けてください。小型のマイナスドライバでボリュームスイッチを時計回り、反時計回りで調節できます。

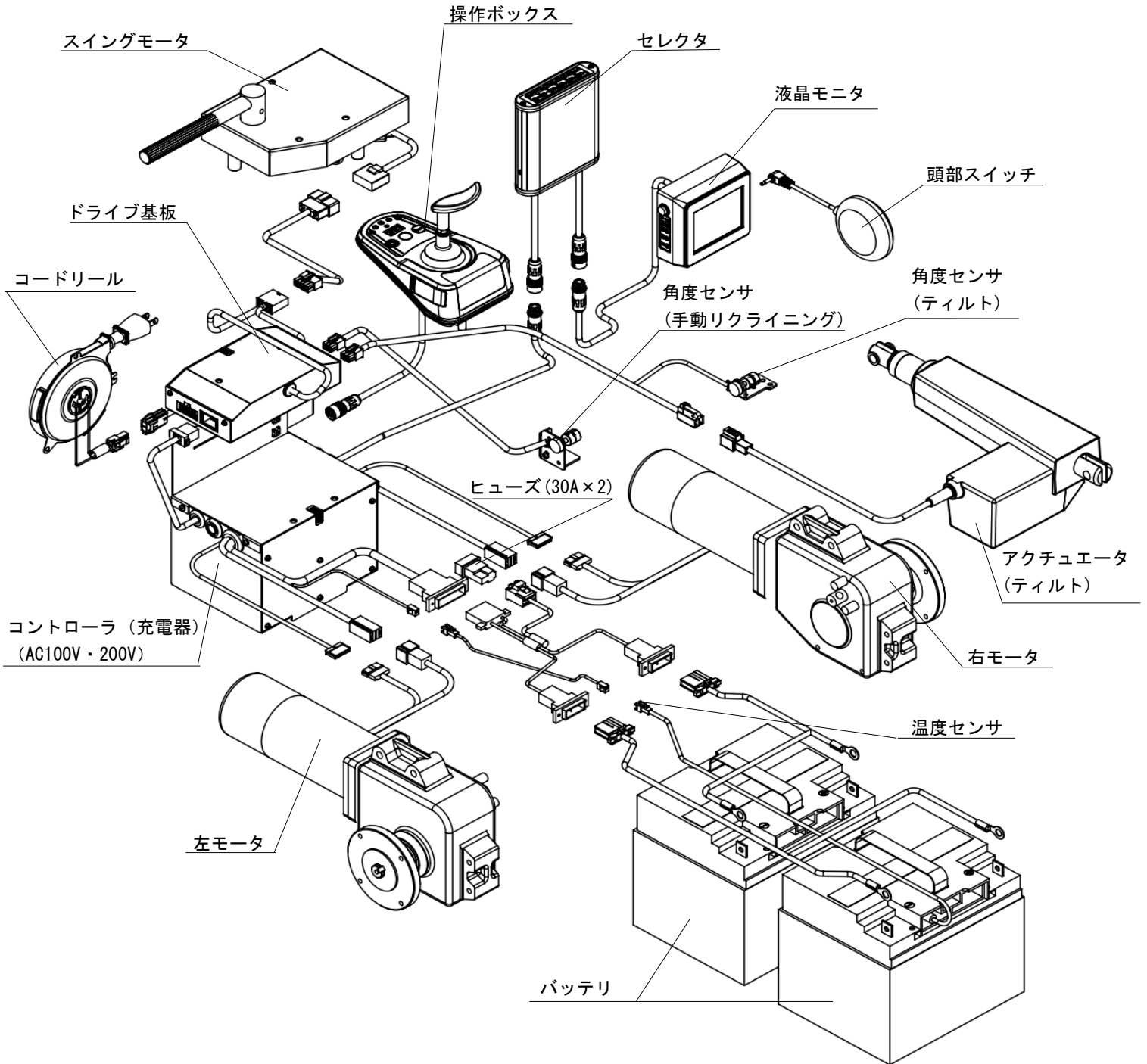
尚、各種調整につきましては、当社販売店にご相談ください。

### 3 電気配線図

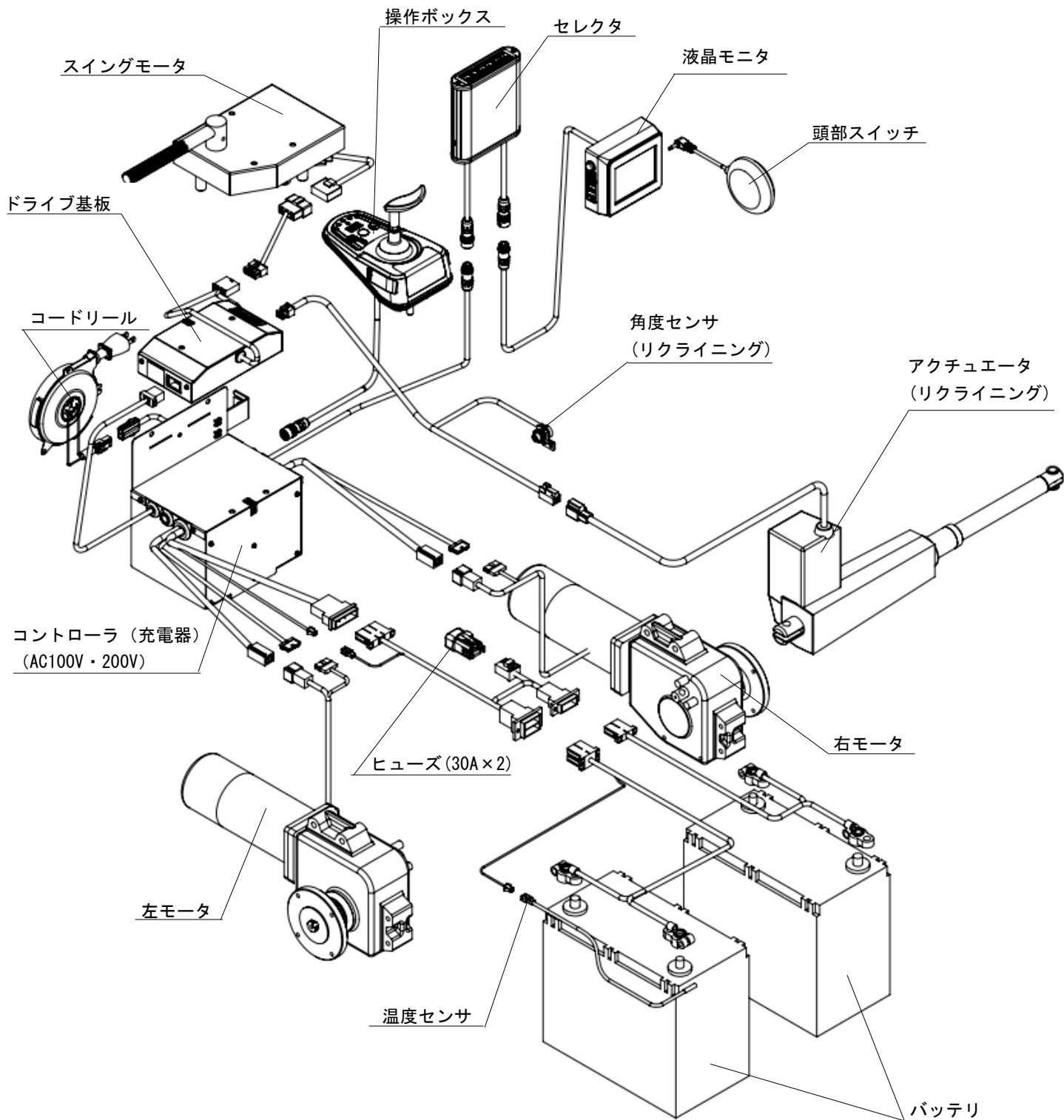
#### 電動ティルト仕様



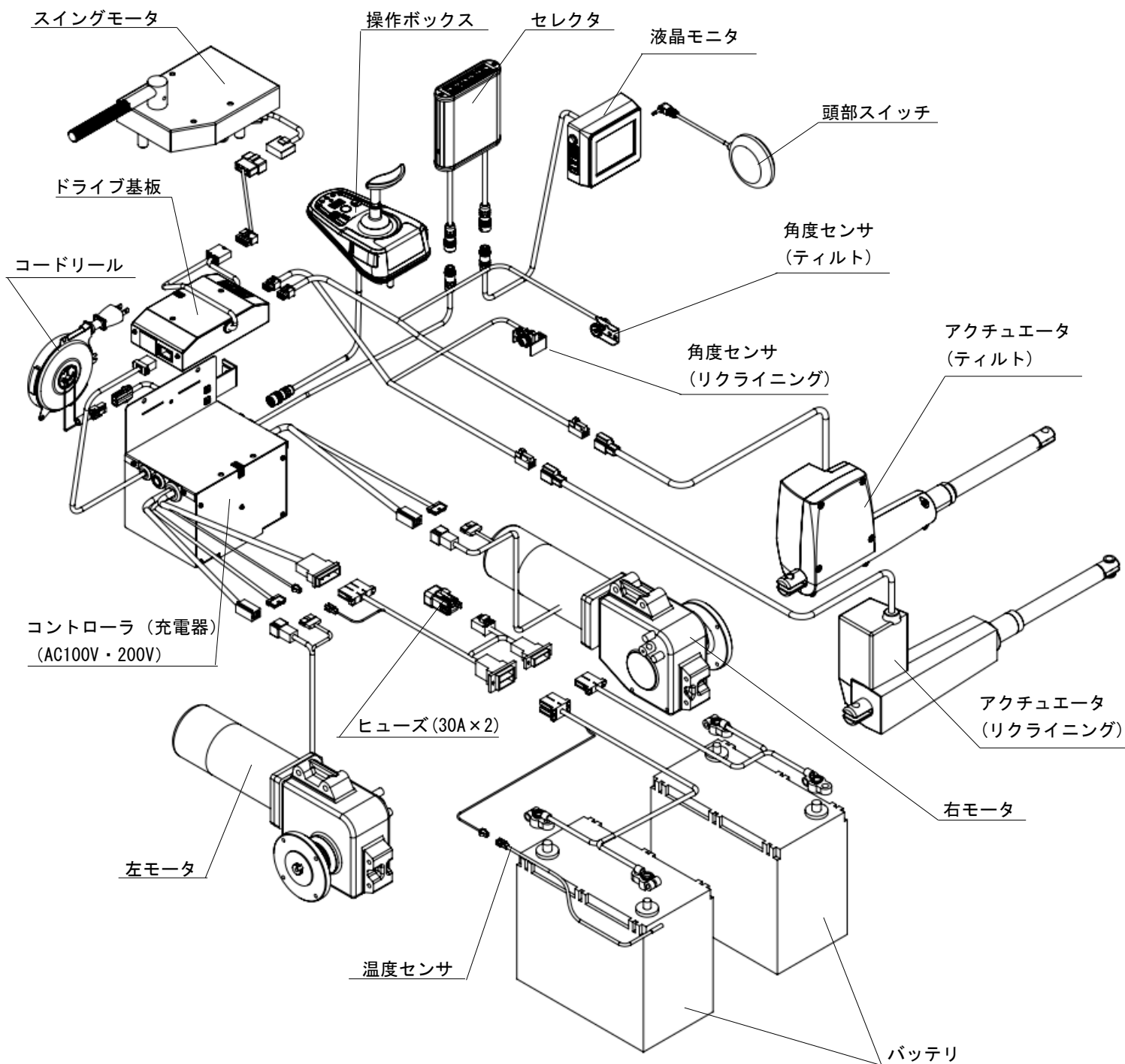
# 電動ティルト・手動リクライニング仕様



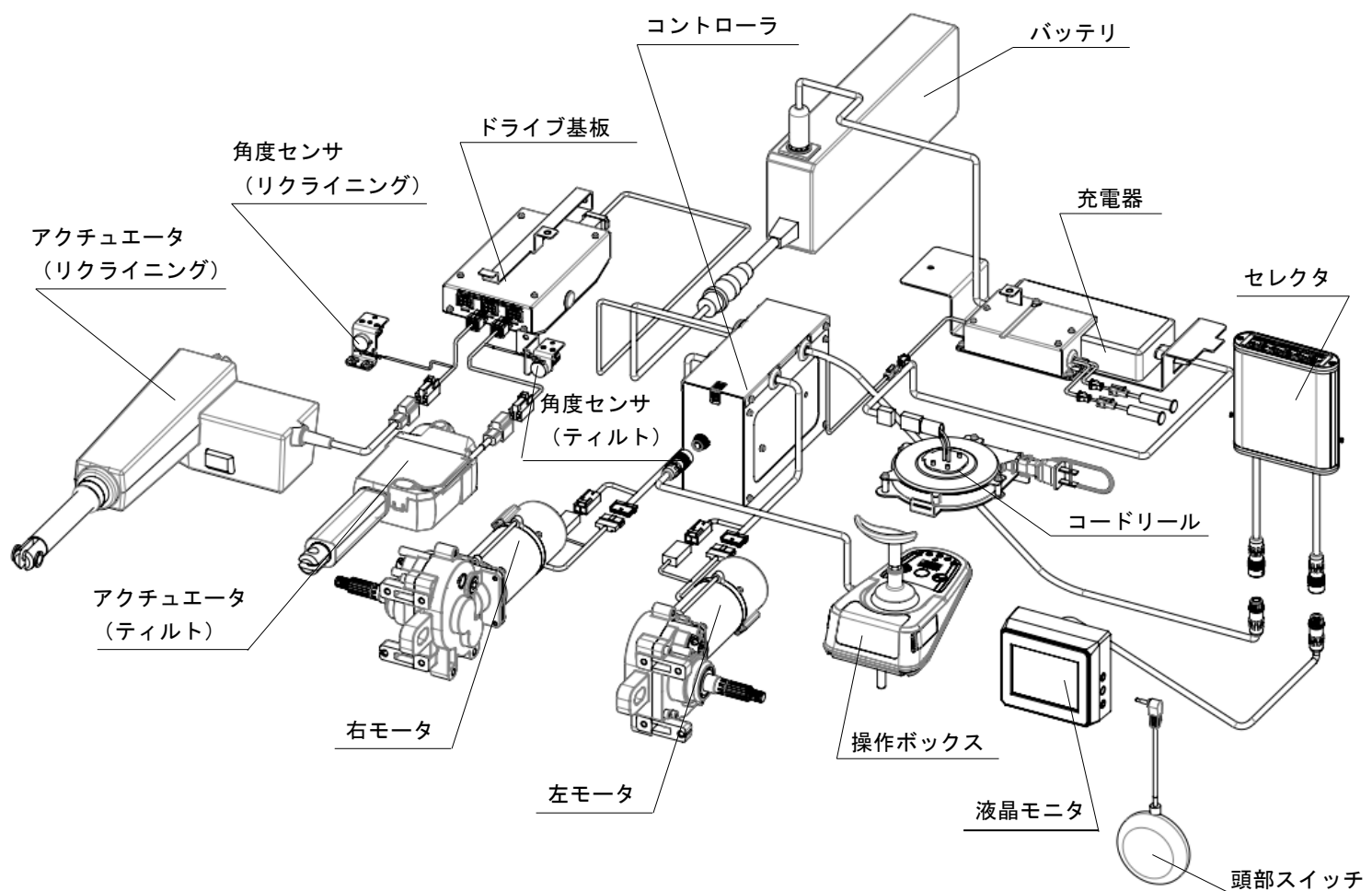
# 電動リクライニング仕様



# 電動リクライニング・電動ティルト仕様



# 電動リクライニング・電動ティルト仕様 (Light6)





お問い合わせは

 株式会社 **今仙技術研究所**

〒509-0109

岐阜県各務原市テクノプラザ3丁目1番8号

電話 058-379-2727

FAX 058-379-2726